

まえがき

私は幼少期から大人しく空想するのが大好きな子でした。

こだわりが強くやわらかなお豆腐ばかりを食べていたのを覚えています。

今思うと、周囲からはいわゆる不思議ちゃんが存在だったかもしれません。

そんな私の将来の夢は「平凡な主婦」でした。

振り返ってみればチャレンジ精神が強く前向きな反面、マイペースの度が過ぎて失敗したことも多くあります。

ただ、じっくりと自分の存在について考えてみますと、常に直感で動いてきたように思います。

現在は三人の子宝に恵まれつつ私の中の不思議度もますます加速していきました。

もう十三年も前になります、義父の死をきっかけにこれまでよりも、もっと視えない人たちのつながりを強く感じるようになりました。

そして恐怖の霊体験と視えない人たちからの学びを何度も繰り返すうちに、私とは何だろう、これはどういう意味？と再び自分という存在に疑問を抱くようになったのです。

この世は学びの世界であり、人から見れば変わった行動でもその人自身の学びとして経験を積むことが多々あるのです。

そして常に何かに護られているという意識を感じるのです。

この不思議（？）からこれまでずっとその答えを《メッセージ》というかたちで教えてくれていたのだと理解するまでに、かなりの時間を要しました。

毎日忙しく、子育てに追われる中そんなことはすっかり忘れてしまっていました。

そんな折、ふと引き寄せられるように『ある講座』を目にしたのです（第一章で述べます）。

この本は本来の自分を取り戻すための皆さまへのメッセージでもあります。

また自分自身を再確認するための勉強でもあります。

まさに自分について自分の好きなことについて、とことん追求させていただいた成果です。

私を取り巻くすべての人たちも自分を心から磨かせてくれる《宝》だと思っています。

私の体験談を通して笑いと喜び、そして気付き、新たな出会いのチャンスが誰にでもあるということをご理解いただけましたらうれしいのです。

このご縁をきっかけに本当の内面の自分探しの旅が始まるのです。

まずこの本を手に取り、開いてくださったあなたに感謝致します。

そして二〇一二年、地球のアセンションとともに多くのことを学ばせていただき、導きを示してく

ださったサポーターの方々に感謝致します。

今、私がこうして本を出版させていただくことになりましたのも、まとめの時期とアウトプットしていきましよう！ というメッセージと、また皆さまへシェアすることによって一つでも気付きの手助けになればという思いからなのです。

すべての創造主はあなたご自身であり光であり神なのです。そしてすべてがつながっていて常にリンクしています。

この本を出版するにあたり私自身が内面から癒やされ覚醒し変化するまでの総集編として広く浅くまとめてみました。一つの分野に特化しているわけではありませんが読者の皆さまが本書を通してより深く学びたいと感じていただければ幸いです。

そして真の心と向き合う楽しみや喜びをとも見つけましょう。